

令和6年度

入善町立入善小学校

令和6年11月18日



# 学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」

スマホから学校HP→



教室の様子をご覧ください。ほぼ毎日更新 <http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/>

## 本校は、体育の研究校です

校長 内山 真之

休みの日にもグラウンドの鉄棒で逆上がりの練習をする姿があります。小学校の教師としては、そんな姿をみると嬉しくてたまりませんし、いつも遠くから応援しています。

そのグラウンドで、町内のソフトボールの練習があり、ショウ君が参加してくれました。昔から心優しい少年は、立派な青年に成長していました。

しかし、練習を始めるとあまり上手くボールを投げられないのです。野球経験が少ないのか、肘から先だけでボールを投げようとしています。とても走るのが速い彼だったので、意外でした。

私の友人でもあるショウ君の父親が、「小学校で（投げ方を）習わなかったからな」といった言葉が、その日からずっと心に残っています。



先日、日本体育大学の白旗和也教授の講演があり、ウガンダを訪れた際のお話がありました。卓越した身体能力をもつアフリカ出身の選手の活躍を目にして、「運動はみんな得意だろう」と思っていたそうです。ところが、どの学校の子供も動きに切れがなく、ボールも投げられないし、捕れません。当時、多くのアフリカの国はどこも似たような状況だったそうです。特に、長距離走が嫌われているというから驚きです。

アフリカに運動が苦手な子供が多い一番の理由は、「学校の体育がきちんと行われていない」からです。人はセンスがあっても、経験したことがない動きはほとんどできません。しかも、整列できない、話を聞けない、協力しない、そして喧嘩も絶えなかったそうですが、日本の「体育」が少しずつ普及しており、段々と変わってきているようです。

中国の北京には、体育館がある小学校はほとんどないそうです。雨の日は、体育はなし。体育館に校庭、ましてプールのある小学校は、世界では日本だけそうです。本校では、室内に念願の「鉄棒コーナー」を設置しました。「令和5年度 42歳同窓生」の皆様からの寄贈です。とても役立っています。



日本では、「体育が行われているかどうか」ではなく、「どんな体育が行われているか」が大事になります。

入善小学校は、体育科の研究推進校という絶好の機会を頂いています。「楽しい体育」であることはもちろんですが、学力と同じように「しっかりと技能を向上」させられるよう学習環境の整備、私たち教師の指導力の向上に引き続き努めてまいります。

**11月7日 県東部小学校教育課程研究集会体育科部会 入善小学校 入善町総合体育館**

入善小学校は、「体育科」の研究推進校として、2つの体育授業を公開し、入善小学校、町総合体育館の2会場で開催しました。県内から180名の教員が参加し、全体会では、日本体育大学の白旗和也教授による講演も実施されました。

## 11月7日研究会 2年体育「とびばこパーク」

入善小学校



入善小学校の体育館では、2年B組が、「とびばこパーク～ぴょん・ばん・ぐいっ！～」の授業を公開し、研究協議を行いました。子供たちの明るく、一生懸命な姿もあり、授業への高い評価とともに、専門的な視点からのアドバイスもいただいています。

## 11月7日研究会 6年体育「タッチダウンディスク」 町総合体育館



本校の先生たちによって考案された種目「タッチダウンディスク」。実際にプレーを繰り返して、完成させました。この日、初めて体育部会の先生方に公開しました。6年A組の子供たちの意欲的な姿と合わせて、高い評価と多くのご助言を得られました。

## 10月31日 入善高校生との花苗植えと交流会（秋編）



恒例の「入善高校農業科」の皆さんと2年生児童との交流会を実施しました。春に続いて、入善高校の皆さんのが育てられた秋植えの苗をプランターに一緒に植えました。

その後、体育館で「校歌遊戯」を披露し、一緒にゲームをしました。2年生も高校生も笑顔が多くて、帰りには、高校生が「楽しかったです」と声をかけてくれました。

## 11月19日（火） 学習参観・学校保健委員会

学校保健委員会を地域の方にも公開いたします。

- 1 テーマ 夢をもって生きよう
- 2 講師 YOUTA（ユータ）さん  
盲目のピアニスト、音楽作家、音楽プロデューサー
- 3 日程 14時30分～15時30分
- 4 参加者  
4～6年生、保護者、ご希望の方（どなたでも）

